

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	耳管開放症に対する耳管補綴剤留置術の臨床検討		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2027年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で耳管補綴剤の留置術による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2024年04月01日 から 2025年03月31日 追跡期間：2025年9月30日まで		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科		
⑦ 研究責任者	氏名	菅原一真	所属 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
⑧ 使用する情報等	日常診療または通常の業務において、取得された情報、あるいは取得される予定の情報（既存情報）、自覚症状（自声強調感・耳閉感など）の術前後の変化（診療録記載と耳鳴りに対する問診票）、聴力検査結果（標準純音聴力検査）、耳管機能検査所見、合併症（出血、感染、補綴剤の逸脱などの有無）、研究対象者背景：識別コード、年齢、性別、外来・入院区分		
⑨ 研究の概要	<p>耳管開放症は、自声が強く響く、自分の呼吸音が気になる、耳が詰まった感じがするなどの症状により、日常生活の質が低下する疾患です。保存的な治療で十分な改善が得られない場合には、耳管補綴剤留置術が行われることがあります。</p> <p>本研究では、当科において過去に耳管補綴剤留置術を受けられた患者さんの診療情報を用い、治療前後の自覚症状や検査所見の変化、ならびに合併症の有無について、診療録等を基に後ろ向きに検討します。</p> <p>これにより、耳管補綴剤留置術の治療効果および安全性について検討し、今後の診療に役立てることを目的としています。。</p>		
⑩ 実施許可	実施許可日	2026年3月2日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学耳鼻咽喉科の奨学寄附金		
⑯ 利益相反	ありません		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 菅原一真			
	電話	0836-22-2520	FAX	0836-22-2280